

千葉県民間病院協会報

No.57

2023.2.28

巻頭言

『バトンタッチ』



千葉県民間病院協会理事長
木村 章

早春の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の運営につきまして格別のご高配を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

このたび2023年5月12日の定期総会をもちまして、健康上の問題により一般社団法人 千葉県民間病院協会 理事長を退任することにいたしました。

早いもので私が三枝病院 三枝 一雄先生からバトンを受けて8年近くになります。この間、多くの会員・関係者の皆様、スタッフに支えていただきました。コロナ禍におきましても細々ではありますが事業を継続することができたのは皆様の励ましのおかげです。再来年には2025年となり、後期高齢者の医療・介護の本番を迎えます。これからも当協会が千葉県とともに発展することを祈っております。

なお、在任中に何度かB会員と出かけたバス研修旅行は、お互いの親近感を感じた楽しい思い出です。また、2019年に千葉県を襲い甚大な被害をもたらした台風は、今後は予測可能として捉えていこうと思うようになりました。そして、喫緊の課題である「高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられる地域包括ケアシステム」の実現は、「科」にこだわらない民間病院間の「連携」こそが必要と確信しています。

今後はOBの立場として協会の運営を支援してまいります。何卒変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

目	I 巻頭言	1
	II 会議と研修会報告	2
	III 上半期収支対比表	3
次	IV 研修会報告	4

令和4年度
会議と研修会報告（令和4年4月～令和5年2月）

月	会議	研修会	講師・会場・参加人数
4	15日 事務長会常任幹事会	27日 2022年度診療報酬改定説明会 —2022年度診療報酬改定のポイント— 28日 2022年度診療報酬改定説明会 2022年度診療報酬改定について —看護関連点数と施設基準に特化—	講師（株）ウオームハーツ 代表取締役 長面川 さより 様 15病院 事前登録 23名 （オンライン） 講師（株）ウオームハーツ 代表取締役 長面川 さより 様 34病院 事前登録 116名 （オンライン）
5	6日 常任理事会 書面審議 19日 定時総会 書面審議		
6			
7	22日 看護管理者会常任幹事会	28日 看護研修会「高齢者のスキンケア」 —現場で役立つ予防ケアと対処法—	講師 栗山中央病院 皮膚・排泄ケア認定看護師・ 特定行為研修終了者 藤平 舞 様 28病院 事前登録 97名 （オンライン）
8			
9			
10		7日 労務管理研修会 「これからの医療・福祉のタスク・シフト/シェア」 「ハラスメントの実務対応と落としどころ」	講師 千葉労働局 雇用環境・均等室 働き方・休み方改善コンサルタント・ 医療労務コンサルタント 坂上 和芳 様 34病院 事前登録 70名 会場 千葉市文化センター セミナー室 ⇒オンラインに変更
11	18日 事務長会常任幹事会	24日 秋季医事研修会 「適時調査と医事業務Q&A」	講師 元厚生労働省関東信越厚生局職員 （最終歴 神奈川事務所長） 現 医療法人社団上総会 山之内病院 事務部長 中村健司 様 医事業務勉強会 代表 市川 静夫 様 医事業務勉強会 副代表 小栗 一敏 様 52病院 84名 （会場 千葉市民会館 特別会議室）
12	2日 看護管理者会常任幹事会		
1			
2		24日 医事研修会	講師 医療法人御殿山 福田総合病院 参事 事務統括部長 寺岡秀男 様 38病院 66名 （会場 千葉市文化センター セミナー室）

※ 令和5年5月12日(金)定時総会（千葉市文化センター）予定

一般保健事業

『ホースセラピーを体験しよう』活動自粛、今後の活動未定

上半期収支対比表

(円)

		2021年度 (令和3年4月～9月)	2022年度 (令和4年4月～9月)	増 減	2022年度予算額 (令和4年4月～令和5年3月)	摘 要 (上半期 内訳)
前年度繰越金		8,811,314	10,638,045	1,826,731	10,638,045	
会費	A会員	7,170,000	6,990,000	-180,000	7,170,000	129病院分(2病院未納)
	B会員	2,650,000	2,800,000	150,000	2,850,000	52社分(1社未納)
研修事業		6,000	469,000	463,000	500,000	オンライン研修会 3回
補助金		12,200	14,025	1,825	30,000	日本医療法人協会より 支部補助金
広告料		500,000	530,000	30,000	900,000	会報・概要
その他の収入		31,340	1,525,884	1,494,544	700,000	(株)伊賀屋寄附金・ 事業復活支援金等
収入小計		10,369,540	12,328,909	1,959,369	12,150,000	
合計		19,180,854	22,966,954	3,786,100	22,788,045	
給与費						
事務局給与費		2,705,475	2,004,163	-701,312	6,500,000	
退職金積立金		300,000	300,000	0	300,000	
法定福利費 健康保険料		169,645	169,918	273	1,000,000	健保・厚生年金・労働保険
" 厚生年金保険料		153,111	153,657	546	-	
" 雇用保険料		55,763	51,579	-4,184	-	
小計		3,383,994	2,679,317	-704,677	7,800,000	
事業費						
一般保健事業費		50,000	25,000	-25,000	50,000	千葉県ホースセラピー
研修事業費		20,974	203,298	182,324	200,000	資料代
小計		70,974	228,298	157,324	250,000	
経費						
消耗品費		45,651	181,687	136,036	60,000	zoom用/パソコン・封筒等
印刷費		385,000	413,875	28,875	700,000	会報・概要
新聞図書費		19,800	6,600	-13,200	40,000	4. 5月分新聞代
通信費		740,092	482,185	-257,907	700,000	ホームページ・ ウェビナーライセンス等
会議費		2,500	7,500	5,000	20,000	役員会会場費
旅費交通費		73,863	177,078	103,215	200,000	役員等
交際接待費		44,601	5,383	-39,218	60,000	慶弔費等
家賃		508,200	508,200	0	1,016,400	84,700×6ヶ月
水道光熱費		45,445	57,221	11,776	100,000	
委託費		0	0	0	200,000	
支払リース料		148,768	170,541	21,773	350,000	パソコン・コピー機使用料
雑費		110,951	172,503	61,552	150,000	税理士報酬・振込手数料等
租税公課		80,000	70,600	-9,400	70,000	法人税(市・県)・登記印紙代
小計		2,204,871	2,253,373	48,502	3,666,400	
合計		5,659,839	5,160,988	-498,851	11,716,400	
繰越		13,521,015	17,805,966	4,284,951	11,071,645	

令和4年度 研修会光景から



講師の中村健司先生



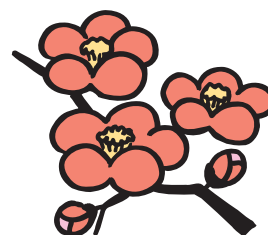
3年ぶりに80名の参加がありました



医事業務勉強会 市川代表



医事業務勉強会 小栗副代表



オンライン看護研修会 アンケート結果

「高齢者のスキン-ケア」－ 現場で役立つ予防ケアと対処法 －

日時 令和4年7月28日(木)

形式 オンライン ウェビナー

28 病院参加(事前登録 97 名)

アンケート回答 22 件

1. 研修内容はいかがでしたか？

- | | |
|--------|------|
| ① 良かった | 18 件 |
| ② 普通 | 3 件 |
| ③ 悪かった | 0 件 |

2. 研修時間の配分についてお答えください。

- | | |
|--------|--------------|
| ① 良かった | 18 件 |
| ② 普通 | 3 件 |
| ③ 悪かった | 1 件 (少し長かった) |

3. 今後の研修内容についてのご希望、ご意見をお聞かせください。

- ・ 今後も施設基準に関係する研修会や職場環境改善に関する研修会を続けてほしい。
- ・ 褥瘡についてはケアの方法・治療についての研修を新人看護師の研修に使っていきたいと思いました。
- ・ 入院患者の多くが高齢者で、スキンケアの基本として大変参考になりました。折角のウェブ研修なのでもっと多くのスタッフが視聴できるようにしていただくと良いと思いました。
- ・ 基本的なところがわかりやすく学習できました。実例や困難事例などを交えて解説していただければ、より臨床に生かせるケアにつながると思いました。
- ・ 褥瘡処置について、さらに詳しい講義をしていただきたいです。
- ・ コロナ禍であり、面会も禁止されているため家族になかなか洗浄剤だけの購入を求めるのが難しい。
- ・ 私は看護師 2 年目です。基礎から見直すことができとてもいい勉強になりました。また、最近病棟でステリ患者が多く見受けられます。原因は何なのか具体的に振り返ることもできました。
- ・ 今日の研修会は今後役に立てられる研修会でした。有難うございました。COVID-19 の蔓延で家族から感染し陽性になった職員や発熱外来を受診する職員が数人いて落ち着かず、参加人数が 5 人となってしまいました。

- ・ 平日の2時間研修会は、参加者が限られるため、録画配信期間があると嬉しいです。
 - ・ 今回の褥瘡に関係していますが、排泄ケア 排便コントロールなどの研修に興味があります。
4. 今後の研修開催時期についてのご意見をお聞かせください。(どんな研修をいつごろに)
- ・ COVID-19 が落ち着いたころ
 - ・ 今回のような Web 開催ですと参加しやすいです。
 - ・ Web での研修は助かるが、時間帯をもう少し遅くしていただけるともう少しスタッフが出席できる。
5. その他(民間病院協会看護管理者会へのご希望、ご意見など)
- ・ 本日はお忙しい中、このような講義を受けさせていただけて、とても勉強になりました。明日から実践できるよう、得た学びを実践し、院内で情報共有していきたいと思います。ありがとうございました。
 - ・ お疲れ様でした。非常に良い講演でした。自分の知識が古かったと思います。有難うございました。

※ ご質問がありましたので、講師 藤平 舞様にご解答をいただきました。

<ご質問>

弱酸性の洗浄剤を使用して洗浄を行うことは主流になっているようですが、石鹼カスが残るなどがあるため、微温湯のみでの洗浄を実施しています。どちらがよいでしょうか。

<ご質問の回答>

創部の洗浄については、「弱酸性洗浄剤＋微温湯で洗浄する」ことが推奨されています。これまで、創内は洗浄剤を使用しない、生食で洗浄するなど文献や年代によってさまざまな方法が言われてきましたが、2020年に「創傷衛生～ウインドハイジーン～」という概念のもと、創面のバイオフィルム対策をする目的で正式に推奨事項として発表されました。洗浄剤を用いて、また創面のぬめりがあればガーゼなどでよくこすり洗いをするという内容です。テアの場合には、浅い創傷のため擦り洗いは疼痛が生じやすいですが、可能な範囲でよく洗うことをおすすめします。

オンライン労務管理研修会 アンケート結果

「これからの医療・福祉のタスク・シフト／シェア」 「ハラスメントの実務対応と落としどころ」

日時 令和4年10月7日（金）

形式 オンライン ウェビナー

34 病院参加（事前登録 70 名）

アンケート回答 22 件

1. 研修内容はいかがでしたか？

- | | |
|--------|------|
| ① 良かった | 19 件 |
| ② 普通 | 3 件 |
| ③ 悪かった | 0 件 |

2. 研修時間の配分についてお答えください。

- | | |
|--------|------|
| ① 良かった | 17 件 |
| ② 普通 | 5 件 |
| ③ 悪かった | 0 件 |

3. 今後の研修内容についてのご希望、ご意見をお聞かせください。

4. 今後の研修開催時期についてのご意見をお聞かせください。（どんな研修をいつごろに）

5. その他（民間病院協会看護管理者会へのご希望、ご意見など）

- ・ アンガーマネジメント・コミュニケーション・多職種連携
- ・ 研修有難うございました。先生のホームページを拝見させて頂き参考にさせていただいております。今後、時間外労働についてなどご講義いただければと存じます。
- ・ ハラスメント対応については継続して取り上げていただきたいと思います。
また、日常業務のなかである患者・家族への対応や、情報管理に関すること、多職種連携や働き方に関する法的な問題等についての研修会を企画していただけたらありがたいです。
- ・ 地域医療構想など、千葉県での医療に対する方向性など知りたいです。
- ・ タスクシフトについてもっと詳しく聞きたかったのでお願いします。
- ・ ハラスメントについて、具体的な内容が聞けて大変参考になりました。
- ・ 低参加費で参加させていただきありがとうございました。さらに web 研修でしたので時間のロスもなく良かったです。
- ・ 今後も web 研修を希望いたします。よろしく願いいたします。
- ・ 当院でもタスク・シェア参考にさせていただきます。

- ・ ハラスメントの防止措置を知ることができた。具体的な事例で分かりやすかった。
- ・ ハラスメントの事例で、医師のパワーハラスメント事例があれば対処方法を知りたい。
- ・ 実例をもとにしたハラスメントについてなど、深めていければと考えています。
- ・ 対面での研修会を、状況を見てお願いします。
- ・ いつも有難うございます。困ったときには、相談させていただき、心強く思っております。
- ・ 本日もお話がありました、タスクシフトについての詳細の講義など宜しくお願い致します。有難うございました。
- ・ web 研修可能なものであれば、平日午後 14 時以降なら概ね参加できる。(仕事を休まずに調整できる)
- ・ コロナ禍で実習が不十分だった今後就職してくる看護師の心理的サポートについて教えてほしいです。
- ・ 研修開催時期は今くらいでいいと思います。
- ・ 2 月か 3 月頃に新人教育、対応についての研修があれば有難いです。
- ・ 今回の事例を通した研修は大変有意義でした。坂上先生の講義のスピードや資料も大変わかりやすかったです。実際は、看護部より事務側に聞いていただかないと「こと」は動かないような気はしますが。
看護師のタスクシフトを求められますが、今日の講演でもありましたが、クレークや補助者(地元採用)が不足で進まないのが現状です。専門職だらけの病院で無資格の人に業務が降りていく(負担増の)なかで、給与の格差などのバランスをどうとればよいのか、悩ましいところです。
- ・ web での研修会は参加しやすく、非常に助かります。ありがとうございました。

編集後記

初めて就職した会社では残業が毎月100時間を超える勤務をしていましたが、一緒にいる先輩と仕事の話をするとうちにとって大事なことは収益を上げることだとよく言われました。そして、時は過ぎ、長い間病院に勤めておりますが、まさに「収益」が頭から離れずにあります。嘗ては、会社は利益を上げることがすべてかもしれないが、自分はそれには同調できないと思っていました。しかし、今は何が何でも収益を上げねばならないと痛切に思うようになっています。

行政からの繰り入れのない民間病院は存続していくために税金と高いメンテナンス費用を払い続けねばなりません。衣食足りて礼節を知ると言いますがまさにその通りで、そこで働く人々と建物・機器が充足されていなければ医療サービスの提供が十分にできません。ただし収入は、2年に1度のマイナス改定で簡単には増えず、単価を上げ患者数を増やすことが一丁目一番地となっています。単価を上げるために国の定めたハードル（施設基準）を超えるためにどこの病院も必死です。

とはいっても医療現場で実際に働く先生方や看護師等、そして国家資格を持った技術職の人たちは収益にとらわれず生業として職業を選んだ使命感、「人を助ける医療サービス」を実践しています。実践のため安全、感染の精度を上げることは必要条件です。それこそが地域における役割です。そして働いている人々は家に帰れば暮らがあります。病院を維持するためには、当たり前ですがそれらに使うお金も必要です。

令和4年度は様々なことがありました。コロナ禍が長引き、日常が変わり、IT化が定着してきました。併せてコロナ関連の補助金が病院をはじめたくさんの業種にばらまかれました。当協会も経済産業省から事業復活支援金をいただき、何とか年度を越せるようになりました。しかし、団塊の世代が後期高齢者となり、少子化が進行する今後はどこも正念場を迎えると思われまいます。どのような時代になろうが、病院に限られません活性化をはかり、地域で連携し効率化を図り、組織に投資できるよう収益を確保することが必要ではないでしょうか。協会事務局としてはその一助となるべく務めさせていただくことを新年度の目標にしたいと考えています。

発行 令和5年2月28日

発行所

〒260-0026 千葉市中央区千葉港7-1
ファーストビル千葉みなと3F

部数 350部

一般社団法人

発行者 木村 章

千葉県民間病院協会

編集者 山本喜昭

TEL 043-248-9921

FAX 043-248-6672

E-mail: cmbk.chiba@aau.netconnect.jp